

西國立志編 原名自助論

第十節 金錢ノ當然ノ用、及ソノ妄用ヲ論ズ、

培尼^{ペルニ}斯^スノ詩ニ曰ク、錢財ヲ謹ミ用ルコトハ、コレヲ樹籬^{ツリガシ}ノ中ニ置セシガ爲ナラズ、又我ニ服事スル人ノ爲ナラズ、タゞ自主自立ノ光榮ノ權^クヲ保存センガ爲ナリ、

否^{シヌ}克^ス斯^{ビア}畢^{ヒル}ノ詩ニ曰ク、金錢ヲ借ル人トナルコナカレ、蓋シ人ニ金錢ヲ貸セバ、往々自己ノ損失トナリ、并テ借ル人ノ損失トナル、而メ人ヨリ金錢ヲ借レバ、勤儉ノ鋒刃^{カミツキ}ヲ鍛^{ハサウエ}ス。ナリ、

律教曰ク、金錢ノ事ヲ決シテ輕忽ニ處辦スルコ勿レ、金錢ハ品行ナリ、

(二) 金錢ヲ用ルハ當然ノ道ニ從フベキ事

人何様ニ金錢ヲ得ベク、金錢ヲ貯ベク、金錢ヲ用ベキトゾノ處法ヲ思量スルハ、智識ヲ實事ニ試ミル所以ノモノナリ、夫レ金錢ハ人生最要ノ目的トナスベカラズト雖也、然ドモ亦決シテ墳小ノ事ト爲テ覗^{カヨシ}忽^{ユガモ}ニスベカラズ、蓋シ身體ノ快樂人倫交際ノ福祥^{ソノ}ノ金錢ニ關係スルコ甚ダ大ナリ、且人三於テ性德ノ美ナルモノ、即チ寛大ト云忠厚ト云信義ト云清廉ト云儉用ト云預シメ後日ノ慮アル遠識ト云ガ如キ、皆金錢ヲ當然ニ使用スルモノ上ニ顯ハル、ナリコレニ反シテ、性行ノ惡ナルモノ、即チ貪吝ト云欺瞞ト云暴虐ト云私欲ト云ガ如キハ、金錢ヲ好ムノ度ナキヨリシテ、發見スルモノ

ナリ、又著「ト云備慮」ナキト云ガ如キ惡行ハ、金錢ヲ使用ス
 ル、コノ度ナキヨリシテ顯ハル、モノナリ、顯理。爹洛爾ソノ
 考思深キ者書「ノウツ・フロム・ライフ」ノ中ニ曰ク、人ノ金錢ニオケ
 ル、當然ノ道アリ、コレヲ得、コレヲ貯ヘ、コレヲ使用シ、コレヲ
 入ニ與ヘ、コレヲ人ニ貸シ、コレヲ人ヨリ借り、コレヲ死後ニ
 遺ルニ、各々當然ノ道アリ、善クコレヲ酌量審裁シ、當然ハ道
 ニ、合フモノナ、成人マタ、人ト譯スト、稱スベシト云。リ、

(二) 自ラ私欲ニ克チ儉約ヲ守ルベキ事

思慮アル人ハ、目前生活ノ計ヲ做スノミナラズ、マタ後來ノ
 菩乏カシカ、防シダメニ豫シメ、コレガ處置ヲ設ルコナリ、コレ自
 ラ、私欲ニ克ハ、德ヲ存シ、衣食住等萬事儉節ヲ守ル人ニ非レ

バ、爲、シ得、ベ、カラズ、潤。斯打林曰ク、自ラ、私欲ニ、克チ、淡薄、ナ、以
 テ、已サ奉ズルヲ、チ教ル、既ハ、タトヒ、極惡ナリトモ、コレテ教
 ザル、最善ノ說ヨリハ、愈リトイヘルハ、誠ニ名論ト稱スベシ、
 ○然トキハ、自ラ私欲ニ、克チ、淡薄、チ守リ、目前衣食ノ美好、鑿^{エン}
 足チ求メズシテ、後來ノ安穩、チ計ルヲハ、人々學習セザルベ
 カラズ、抑セ、心手ノ勞チ厭ハズシテ、職業、チ勉ムルモノハ、固
 ョリ多ク金錢、チ贏ケ得ベシ、然ドモ飲食流ル、カ如キモノ
 ハ、隨テ贏ケ、隨テ失ヒ、往々自ラ助ルヲ能ハズシテ、儉節ノ人
 ニ役事スルニ至ルナリ、普ク世間チ觀ルニ、十分ニ安樂、チ受
 ケ、自主ノ八トナルベキ家産アリ、職業アリナガラ、僅ニ能ク
 一日ヲ給シ、目前ヲ支ヘ、一旦事故アレハ、忽チ赤貧トナルモ

ノ甚ダ多シ、嘗テ一ノ委員、勞爾德潤^{ロード・ショナル}・拉設爾^{ラッセル}ノ家ニ至リ、國中工人ニリ。前ル貢稅ノ事ニ就テ談論シケル時、拉設爾曰ク、汝敢テコレニ似タル許多ノ稅ヲ工人ノ類ヨリ納メシメズ、汝掛慮スル勿レト云ケリ、當時國人ノ公論ニ、工人ヲ處スルニ改革ノ事アラマホシト、囂^{カマビ}シク言合^フトナレバ、畢竟ハ工人ニ自ラ歸ルト、ナシ教ヘ及ビ、自ラ私欲ニ克^ガチ、淡薄^シ、守ルト、ナシ教ルニシカズ、撒母^{ナミ}・且^{ユール}・德留^{リウ}ハ、理學者ニシテ鞋工^{クツン}ナリ、ソノ言ニ曰ク、シメ後日ノ備ナ爲シ、用度^{イリカ}ニ節ニシ、及ビ善キ規制ナ立ル、ノ三者ハ不幸ナル時運^ス修治^スル。絶^ス接^ルノ工匠ナリ、コノ二者ハ人家ニ在^リテ、廣ク居處ナシ占ズ、然ドモ、人生ノ

凶惡禍災ヲ改復スルヲ、コレニ若モノノナシ、巴力門上下二院ニ於テ註スル改革策單ト雖凡、コレニ及バズトイヘリ、古希臘ノ聖人頃格刺底ノ言ニ、天下ヲ動サント欲スルモノハ、先づ自ラ動クベシ、ト云リ、古詩ニ曰ク、モシ各人自ラ己チ改化スルトニ着意セソニハ、何程カ容易ク一國ヲ改化スルヲナ得ベシト云ヘリ、然ト雖凡、人々誰モ知タルベシ、寺觀ノ法ヲ改革シ、國政ヲ變易スルヲハ、吾等自己ノ惡習十分ハ、一チ改變スルヨリモ遙ニ易ルベキツナ、サレハ惡習ヲ改ル事ハ、自己ナ以テ始ムルヨリハ、同志ノ人ト共ニ始ルヲ、人ノ情性ニ遁ミ行ヤスキナリ、

(三) 楠田二種ノ人品アルノ論

凡ソ人手ヲ以テ福ケ得ルモノナ、忽ニ口腹ノ欲ニ費スモノ
ナ、下流卑品ノ人ト爲ス、カクハ如キ人ハ貧苦ニ迫リ自ラ給
養スルヲ能ハズシテ公衆ハ救助ヲ仰グニ至ルナリ、蓋シ自
ラソノ身ヲ恭敬セザルモノハ、他人ヨリ恭敬ナ受ルコ能ハ
ズ、格伯田嘗テハツダアスファーレドノ工人ヲ集メ、コレニ論シテ曰
ク、天下ノ人多シトイヘドモ、古今タゞニ種アルノミ、即チ金
錢ヲ存留スル人ト、金錢ヲ費シ用ル人ナリ、約シテ、コレヲ言
バ、奢侈ナル人ト節儉ナル人ナリ、試ニ觀ニ、宮室ノ壯麗ナル
工場ノ廣大ナル、橋梁ノ備具セル、船艦ノ浩多ナル、ソノ他、世
道ノ開化ヲ助ケ、人生ノ福祉ヲ資ル所以ノ具、皆節儉ニシテ
金錢ヲ存貯スル人ノ造リ成セルモノナリ、金錢ヲ浪用スル

モノハ、コノ儉約ナル人ニ役使セラレ、コレガ供給ナ仰フ、蓋シ天地自然ノ律法即天道ノ報應、シカアルベキ理ナリ、サレバ、後日ノ備慮ナクシテ懶惰ナル人ハ、決シテ利達スルヲ能ハズト云、又一千八百四十七年弘化四年伯來的ロクデールニ於テ、工人集會セル時、コレニ諭シテ曰ク、凡ソ人誰ニテモ現今幸ニシテ好地位ニ居ラバ、コレヲ久シク保ンコナ欲スベク、不幸ニシテ惡キ地位ニ在ラバ、自ラ提拔セゾコナ欲スベシ、シカ欲セゾニハ、他ナシ、特ニ勉強、儉約、和平、端正ノ四德ナ行フニ由テ得ラルベシ、コノ徳行ナクシテ、心思ノ快足、身體ノ安適ヲ求トモ、決シテ得ベカラズト云、リ、コノ二論イヅレモ

(四) 工人儉節チ勉メ品行チ高スベキ事

凡ソ工人職業ノ差別ナク、固ヨリ皆有用ノ人トナルベク、正經ノ人トナルベク、體面アル人トナルベク、福祉アル人トナルベシ、凡ソ工人、マタ皆儉節ナルベク、德行アルベク、情形好カルベク、識見アルベシ、然ニ徃々工人自ラノ身ヲ重ズルナ知ズ、甘シテ下流ノ人トナルモノ多キハ、獨リ何事ヅヤ、蓋シ甲ノ能スルコハ、乙モマタコレヲ能スベシ、甲ノ能スル人ノ方法ヲ用ナバ、乙モコレト同シキ效驗ヲ得ベシ、蓋シ人ノ毎日力作シテ衣食スペキハ、上帝ノ律法ニシテニレニ違モ定テ、儉節ナラズ、心安ラズ、聰明ナラズ、福祉アラザル一種ノハ即チ智者ナリ、マタ義人ナリ、皇天ノ命始ヨリ工人ノ類チ

人ト、生ニ爲セルニハ非ズ、特ニ人、志氣昏弱ニシテ、自ラ助ル
 フシ知ラズ、私欲ニ徇ヒ、天命ニ乖戾シ、智者義人タルヲ能ハザ
 ルナリ、故ニ工人タルモノ、苟モ能ク自ラ助ル健旺ノ精神ヲ
 発セバ、必ズ自ラ樹立スルコト得ベシ、コレ他人ヲ倒スニ由
 テ、自己ニ立ルニアラズ、實ニ人々同等ノ地位ニ至ルベク、法
 教ノ信必智識德行、マタ他人ト均シク上進シテ、同等ノ高處
 ニ至ルヲチ得ベキナリ、孟典曰ク、凡ソ修徳ノ教道ハ、最モ顯
 貢ナル人ニ適用スペク、マタ尋常側陋ノ人ニ用ベシ、蓋シ各
 人自己ハ、中ニ人ハ全體ヲ具ヘ、モ缺ルモハナシト云リ、

(五)三箇偶然ノ事

人遙ニ未來ノ情狀ヲ想察スレバ、三箇偶然ノ事生シ來ラン
 アリサマ
 ガンガミル

トチ知ベシ、ニハ工事、或ハ職務ノ空間。^{ジヨウ}缺乏ナルコ、ニコハ
疾病^{シキ}、三ニハ身故^{ミソク}ナリ、コノ第一第二ハ、或ハ逃^{ミヤカク}タルベシ、第三
ハ、決シテ免カルベカラズ、サレバ、コレ等偶然ノ事起ルトモ、
己^レノ身、并ニ己^レニ依頼^{タヨリ}スル者ノ衣食安穩^{アラカシ}ヲ失ザルヤウニ豫^{アラカシ}
メ善ク處辨^{トシガフ}セザルベカラズ、シカセント欲セバ、正經^{マシメ}ニ金錢^{マネ}
ヲ得ケ得^{トシガサル}テ、節儉^{ハシナヒ}ニコレヲ用ベキナリ、蓋シ理ハ當然ニ合テ
得^{トシガサル}タル金錢ハ、ソノ人ノ久シク忍ソデ業ヲ免メ、倦ズシテ力
ヲ用ヒ、時惑^{アラシチニヒカサル}ノ事ニ抵抗シタルタメノ恩賞ト知ルベシ、マタ
理ハ當然ニ合ヤウニ用ルハ、ソノ人ノ後來ノ思慮アリ、又能
ク自ラ財欲ニ克チ、清廉^チ守ルユエソノ行實ナリ、カク金錢
ヲ當然ニ贏^{ドダク}ケ、當然ニ用^{フル}ハ、人ノ品行ノ眞基ナリ、抑モ金錢ハ、

入テシテ、衣食家中百物ヲ備ヘシムルノミナラズ、マタ自己
 ハ、體面トキメキヲ存セシメ、及ビ自主自立ヲ保シムルナリ、コノ故ニ、
 存貯スル金錢ハ、工人ノ爲ニハ缺乏カクバ。防グノ障塞ト云フベシ、
 卽チ工人ヲシテ脚ヲ立ル處ヲ得セシメ、欣喜希望シテ好命
 運ノ至ルヲ待シムルモノナリ、入苟モ天下ノ中ニ、堅穂シツカツナル
 立脚處ヲ得タランニハ、何ナル偶然ノ事起ルトモ、コレニ當
 ルニ、大自由ヲ得ベシ、コレヲ眞實ノ權勢ヲ得ルト云フ、コレ
 ニ反シテ、工人ノ常ニ窮乏ニ迫ルモノハ、奴僕スラブナガト去ト遠カラ
 大、何ニトナレバ、平日ト雖タガ、吾身ミヅガヲ主人トナルコ能ハズ
 シテ、他人ニ役使セラレ、ソノ命令ヲ奉ゼザルヲ得ズ、患難ニ
 遭バ、他人ノ施濟ヲ仰ガザルヲ得ズ、衰病ニ由リ工事ヲ作ス

能ハザルトキハ、寺院ニ屬スル貧人トナリ、ソノノ鷹養タエウ
ルコト得ズ、恰モリムベシトタクミ貝ノノ堅ク巖石ニタマツシ粘付タマツシスルガ如
ク、自ミツカラ少ミツシモソノ身コト移轉スルコト能ハザルナリ、

(六) 節儉ハ家事ヲ治ル精神

自主自立スルコト保存セント欲セバ、節儉ハ道ヲ行ベキチ
要ス、節儉ヲ行トハ、人ニ勝タル剛勇タケル要セズ、マタ卓絶ナル
徳ヲモ云セズ、尋常ノ勢力、凡庸ナル心才ヲ以テ傲得タガシメラルベ
シ、節儉一家事ヲ治ム。精神ニシテ、循序ヲ定メ、後來ノ備ナ
設ケ、無用ノ耗費ヲ省クハテコナリ、節儉ノ意義ハ、救主ノ言ニア
リ、曰ク、汝宜シク残レルトヨロノ碎屑ヲコボレナ集ムベシ、一モ失亡
スルモアルコ勿レト云、リ、已ニ無所不能ノ權力ヲ有トイ

へに、一生ノ間、小物ヲ輕蔑^{バツ}セズ、ソノ大衆ニ無限ノ權力ヲ啓示スル時、要須ノ諸物ニ必^{ハシタ}仔細ニ着^{ハシタ}ベキヘナ、慇懃ニ數^ラレタリ、

(七) 節儉ハ保護ノ用

節儉ハ、マタ目前肉體ノ嗜好^{イシヨクナシニヨトランヨク}ヲ抑制^{オサヘ}シテ、後來ノ善事ヲ保存セント欲スルモノチ、指シテ言^ルモノノナレバ、全ク吝嗇^{ニシギヨク}ト異ナリ、蓋シ節儉ハ、慷慨ニシテ義侠アルノ心ヲ助ケ、金錢ヲシテ、塊然タル個人ノ如クナラシメズ、コレヲシテ、有用ノ辦^{ハシタ}人トナサシムルモノナリ、節儉ヲ以テ、生人ト做^{ハシタ}テ看ルトキハ、節儉ハ、豫備^{ヨシメフ}思慮^フノ女子ト名^{クベク}、中和^ノ徳^ノ姉妹^ト名^{クベク}、自主^ノ理^ノ母^ト名^{クベシ}、蓋シ節儉ハ、保護^ハ用^ナ

リ、人ノ品行ヲ保守シ、人倫相交ルノ平安ヲ保護スルモノナ
リ、約シテコソニ言ハ、自助ル形狀ノ發見スルモノナリ、

(八) 節儉ハ端正老實ノ本質

人各自己ノ資產ノ中ニ於テ生活スペキノコトニ務ベシ、カ
ク爲ハ、端正老實ノ本質ナリ、モシ人自己ノ家產ニテ生計ヲ
爲ニ足ザレバ、必ズ他人ノ金錢ヲ希望シ、正經ナラザルトナ
爲ニ至ルベシ、マタ思慮ナク、費用ヲ惜ズシテ、一己ノ欲ニ鑿
足スルヲナ務メ、更ニ他人ノ安樂ナルヤ否ヤテ省ミザルモ
ナハ、後必大困苦ニ迫ルベシ、或ハ資質疎大ニシテ、財ヲ輕シ、
貪省スルヲナ知ザルモノハ、遂ニ甚ダ卑陋ナル事ヲ爲ニ至
ルベシ、或ハ金錢ヲ念慮ニ掛ケ、コレヲ費シ、又光陰ノ貴ヲ知

ズシテ、レナ費シ、後來ノ贏利ヲ期望シテ、目前ノ活計ヲ作ス
モノハ、ニ他人にリ借財ヲ負ニ至リ、真正ノ自主自立ノ人
トナル。テ失フナリ、

(九) 小利ヲ競フハ、小費ヲ除シニシカズ、○儉約ニシテ
仁惠ヲ行ベキ事、

勞爾德根ノ格言ニ曰ク、儉節ノ要道ハ、小々ノ利ニ意ヲ注
シヨリ、小々ノ費ヲ省ニ若ズトイヘリ、思慮ナキ人、モニ浪
ニ費シテ、ク用ル金錢ヲ謹ミ貯ヘナハ、終身資産ノ基、即チ自主
自立ノ礎石トナルベシ、浪費亂用ノ人ハ、ソノ身ヲ保ト能ズ
コレ他ノヨリ損壊ヲ受クコ非ズ、己ノ身即チ己ヲ壞ルノ仇
敵ナリ、ニカクノ如キモノハ、己ヲ責ムコト知ズシテ、特ニ

世ヲ罵リ、人ヲ怨ム、コレ大ナル惑ナリ、夫人自己ハ身スラ、自己ハ朋友トナルヲ能ハザルニ、何如ニシテ、他人ノ己ヨ與スルヲチ量ムベキヤ、中等ノ資産ト雖ニ、儉節ナルセノハ、ソノ藝中常ニ他人ヲ助ルセノヲ存貯イコシタケフセリ、無用ニ金錢ヲ耗散スルモノハ、決シテ他人ヲ助ルコノ機會ヲ看出シ、善クコレヲ用ルヲ能ハズ、マタ節儉ヲ爲ストモ、鬼流劣品ニ陥ルヲナカレ、狹小ノ心ヲ以テ、ソノ生ヲ治メ、及ビ他人ヲ待スルモノハ、譲見遠ニ及ハズシテ、毎ニ失敗シコナヒセ取ナリ、「一邊尼ヨリニノ銅錢ノ心ハ、決シテ二邊尼ヨリツノ心ニ及ブ能ハズ」ト、云ルコ宜ナルカナ、諺ニ「正直ハ最善ハ處法ナリ」ト、吾曰ク、寛大ハ量アリテ仁恵好ムハシマク處事接物ハ善術ナリ、蓋シ人ヲ欺負シ、人ヲ損害

スル事ノハ、終ニ必ズ自ラ滅亡ス、人ニ欺負セラレ、人ニ損害セラル、モノハ苟モ己ノ罪ニ非レバ、回復セザルコナシ、廣大ナル仁恵チ行テ、身榮エ家富ミノ世ニ珍シカラズ、

〔十〕金チ借コノ危事

謗ニ空虚ナル、囊袋ハ直上ニ立ト能ハズト云ルガ如ク、借債チ負フ人セ、亦正シク立ト能ハズ、蓋シ人債欠チ負トキハ、必ず眞實ノ行チ缺ニ至ルベシ、故ニ謗ニ欺偽ハ借債ノ背上ニ騎スト云リ、金チ借ル人ハ、往々ソノ債主ニ向テ、金チ返ス期限チ延サソノ爲ニ、虚誕ノトチ捏造シテ、托辭トスルコナリ、故ニ借債ニ於テ、一步進ムトキハ、欺偽ニ於テ、亦一步進ムカクノ如ク、借債、欺偽、互ニ相陸續追隨シテ、一生ノ路チ行コ、豈ニ

悲カラズマ、鬻家海同自ラソノ襄微セシ起チ、始テ金ヲ借タ。ル日ニ歸テ日ク、金ヲ借ルトニ往モノハ、憂チ取フニ往ナリ。トモヘル古諺サ、吾身上ニ的實ニ覺タリト、又一少年、始テ海軍ニ入ル時、海氏ヨレナ戒シメテ曰、他人ヨリ金ヲ借ズシテ買ル、此ニ至ルマデハ、決シテ何物コテモ買フナカル、決シテ金ヲ購ルベカラズ、金ヲ借ルハ弊目ヲ吾身ナ賤スルナリ、予決シテ汝コ金ヲ借ズトハ云ズ、タゞ汝ニ借シテ、汝コレナ借フ能ハリレバ、コレ予汝ノ品行ナ壞ルナリト云リ、○學士潤孫嘗テ人ナ規戒シテ曰ク、汝借債ヲ不便ナルモノミ思フ、マサト志ナ立ツシ、抑モ儉約ハ、安靜ノ基礎ナルノミナラ。

ズ、マ、カ、仁、慈、ノ、根、源、ナ、リ、自、ラ、助、ル、能、ハ、サ、ル、モ、ノ、ハ、他、人、キ、助、
ベ、キ、ヤ、ウ、カ、シ、ト、云、リ、

六十一

空林登話聖東借債チ懼レシ事

シヤクザイ

凡ソ人、家事ノ事務ヲ疎畧ニセズシテ、金錢出入ノ數目ヲ記。簿ニ錄ス。シ、コレ緊要ナル事ナリ、カクノ如ク小々ナル算計ヲ爲フ。後ニ至リ大ニ益アルヲ見ルベシ、常ニ志ヲ若テ、己ノ費用ヲ、テ、資産ノ外ニ踰出シムルコナカレ。潤○洛克マタ曰ク、人ソノ分限ヲ守リ、規矩ノ外ニ出ザラントナ欲セバ、常ニ金錢出八簿ニ、眼中ニ存シ、家務ヲ經紀スベシ、コレ最良ノ法ナリト云リ。丢克漢土公爵空林登常ニ自ラ詳細ニ金銀收謾ノ數、及シ經費ノ數ヲ簿ニ上セケリ、營チ人ニ謂チ曰ク、予

定規ヲ立テ、自ラ賑目ヲ償フヲ爲セリ、コノ事ハ、誰ニモ勸メント恩ナリ、余昔シ一人ノ委信スル僕ニ、金ヲ償フ事ナ托シ置カガ、一日拂曉ニ、債主數人、門外ニ立チ、一二年ノ借財ヲ、強索アルモノアリ、予コレニヨリ、始テ僕ノ吾財ヲ私シ、債主ニ賛セザリシコト知リ、大ニ驚キ、ソノ後コノ愚ナル弊ヲ改メニリト云、又債欠ノ事ヲ言曰ク、債欠ハ自主ノ人チ。化シテ死誌トスルモノナリ、予金銀乏シクシテ、困窮スル事屢々ナラキ然ドモ、冥ミテ人ヨリ借りザリシナリトイヘリ、語聖東マニ、密林登ニ似テ、事務ヲ辦理シ、細小ヲ忽ニセザル人ナリ、ニニ家事ヲ治ルニ、ソノ費用、毫モ常度ニ跨タル時ハ嚴ジクレバ、検査セリ、コレ己ノ産業ノ中ニテ、生計ヲ營ム

、正直節廉ノ行ヲ缺ザラント思ガ故ナリ、亞米利加合邦ノ大頭領ノ高官職ニ居レシ時ト雖凡、亦カクノ如クナリシト言リ、

(十二)

熱非斯

星年貧苦ト戰ヒシ事

三紳森亞爾熱非斯ハ

三紳森ニ

於テ法蘭西士班牙ト戰ヒ、大

捷チ得タル有名ノ大將ナリ、ソノ星年貧苦ナリシ時、債欠チ

負マジト志ナ定メタルトチ、自ラ語リテ曰ク、吾父ハ、資產小

ニテ、宗族カカリケリ、予始テ人世ニ發途セシ時、父ヨリ二十

金チ典ヘシレシノミニテ、ソノ他ツヒニ扶給ナ受シフナシ、

既ニシテ水師ノ一官ナ得タリシ後、必需ノ事アリテ、二十餘

金ノ會賈ヒ買テ、コレナ用タルニ、コノ會單ハ、用ニ中ズトテ

還タメレタリ、サリトテ、予ソノ他金錢アラザレバ、再ヒコヒニ債シナガ
フベキヤシナシ、コノ時、予自ラ吾心ニ今ヨリ後、決シテ他ニ
債シナフベキ金錢アラザレバ、會單カハセシカタチ買ベカラズト誓セヒケリ、コレ
ヨリ、子俄カガニ吾生活ノ情狀アリマヤヲ變シ、食時軍官ト卓ツクエナ同セズ、獨
リ膳索シラスチ食ヒ、飢ニ充ルニ取ル、ノミ衣ハ溼潤補綴シラヒセルモノノ
チ服シ、又臥床ノ被カホヒニ以テ替モヒキチ製ス、カクシテ金錢チ貯タクハヘ、會
帳カウチ買ヒ、借債シナガテ返シ、吾體面ヒトガラチ存シケリ、コノ時ヨリ、今日ニ
至ルマズ、吾資產シダノ中ニテ生理イドナヤチ營ント常ニ心チ用クリト
云、シテ、然非斯六年ノ間、極貧カムチ忍ビ、ソノ行端正ナリシカバ、次
第二ソノ職務ニ慣熟シ、勇氣チ振ヒ、功績チ顯ハシ、遂ニ高位
ニ昇ルニ至レリ、

二十二 時俗體面ヲ飾ルノ弊

トシテ已門下院ニ於テ、時俗ノ奢侈ニ流レ、華飾ヲ事トスルヨリ非斥セリ、ソノ吉ニ曰ク、英國中等ノ民、家居日用ノ費、シトヒ資産ノ外ニ溢ザルモ、錢財ヲ竭シテ贏餘ヲ存セズ、又ソメ子ヲ育フテ紳家ノ子ノ如クスルヲ以テ矜ルベキワト思リ、コレソノ子ノ美服ヲ好ミ、遊樂ヲ嗜ム性情ヲ養ヒ成ルノニシテ、決シテコレヲシテ真正ノ體面アル品行ヲ造リ出シムルコ能ハズ、カ、ル弊習アルニヨリ、飽食暖衣セシ少年自ラ家事ヲ治ルニ及テ、生活ヲ爲スヲ能ハズ、終ニ敗舟ノ中ニ勝チ容レ、猿ト伴侶ヲ爲ニ至ルモノ、世ニ少カラヌトハナレルナリト云リ、蓋シ時俗ノ體面ヲ貪リ飾ルヲ誠ニ

慨歎スベシムシロ端正信實ヲ失トモ、外觀ノ美ヲ失ナ欲セ
 ヌ、實ハ貧困ナレニ富足ナル形狀ヲ表セリ、艱苦ニ耐ヘ身心
 ナ正シ、上帝ノ意ニ合ハトハセズシテ、塵世ハ風俗ヲ逐ヒ浮
 生ハ歡樂ヲ快スルト豈ニ笑ベキトナラズヤ、サレバ衆人集
 會ノ場ニ於テ、常ニ上席ヲ得ルヲ競ヒ、富貴ヲ羨ヒ、他人ノ目
 ナ茲^ヒタルヲ務トセリ、然ドモコレニ由テ、遂ニ自己ノ產
 取リ、家ヲ失ノミナラズ、罪ナキ債主ヲシテ、許多ノ損失ヲ受ケ
 ナムルニ至ル、カク浮華ノ體面^{カシヌシ}ヲ貪リテ、眞實ノ體面ヲ失フ、
 相率テ弊俗ヲ成セルハ傷ムベキナリ、

(半開) 那比爾軍官ノ負債ヲ戒ムル事

查爾^ナ那比爾^ナ印度^{イン}ノ將帥^ナ任^ナ離ル、時文^ナ作リ、年少ノ

軍官ヲ親戒セシガ、債欠チ負ヒ、聲名ヲ壊ル。君子ト云フガ如シ
 リニ於テ缺ベカラザルモノナリ。三變酒及啤酒ヲ白禊シ、及
 じ錢ヲ償スシ、テ馬ニ騎ガ如キハ、棍徒ノ所行ニシテジエント
 ルメソニ非ズ。又云ク、奢侈ヲ以テ自ラ奉シ、我が產資ニテ過活
 スルニ足ラズ、他人ヨリ財ヲ借り、或ハ家奴ヨリ借り、コレニ
 債ズマテ公廳ニ訟ラル、モノアリ、カクノ如キ人ハ、名ハ官
 沢ナレ。にジエントルメンニ非ズ、又云ク、人常ニ借財ヲ負フ、慣習
 トテルトキハ、ジエントルメンノ眞心次第ニ硬ナリテ、廉耻ノ志
 消ス。又才モヘタク、軍官ト雖ニ、タレ戰鬪ヲ能スルノミニテ
 ハ、是リト云ベガラズ、大ハ猛キモハモ、亦能戰ハズヤ、抑モコヽ

ニ問シト欲スル二事アリ、軍官タルモノ能言語ハ信チ守リ
テコソチ破ズヤ否ヤ又能人ヨリ借タル金銀ヲ返シ償フヤ
否ヤコノ二者ハ、徳行ノ大ナルモノニシテ、真正ノジエントル
メン及ビ真正ノ軍士トナラント欲スルモノハ、必ズコレヲ
慎ミ守ルベキナリ、予既ニ英國軍官ノ戰ニ臨テ恐懼セザル
ノ勇アルヲチ知リ、故ニ予更ニ又ソノ言行ハ堵^ケ幕ナカラシ
テナリト云ヘリ、抑モ少年ノ軍官、本國或ハ印度ニ在モ
ノ、能ク破城破壘ノ處ニ登リ、猛火烈焰ノ中ニ戰ヒ、死チ畏ズ
シテ、豪傑チ顯スト雖ニ然ニ往々理義ノ勇チ振テ、肉體ノ欲
ニ克コ能ハズ、誘惑ノ魔ニ引レ、罪惡ノ路ニ入モノ、頗ル多シ、
サレハ、小年ノ人、モシ頃^カ小ナル歡樂ノ事、始メ我チ誘^{ミテ}ク時ニ

當、テ、誠然トシテ、否ト云、或ハ我ハコレヲ爲ズト曰、テ、義ヲ以テ欲ニ克ンココソ望シケレ、

(十六) 誘惑ニ抵抗スベキ事

少年ノ人世途ヲ行ニ、誘惑ノ人、兩旁ニ並ビ列テ成テ立リ、ソノ中ヲ通行スルコナレバ、惡ニ誘^{ヒキコマレ}カソザルヤウニ、常ニ心ヲ注ベキナリ、一タビコレニ從^フトキハ、遂ニ必ズ下流ニ淪沒スベセ、蓋^シ人誰ニ限ズ。上帝ノ一分ヲ得テ、心靈ノ元質トスルナリテ、ニ、誘惑ノ人ト、相附隨^{シキジタツ}スレバ、ソノ元質自ラ消シ去^ルソト甚ニ滅絶スペシ、故ニ誘惑ノ事、ソノ前ニ至^ルバ、商量ヲ持メ、^{シアン}チ費サズ、暫^シ釘截鐵、一刀兩斷、否ト云、ル一字ヲ以テ、

Lead us not into temptation.

ヨンニ召ベシ、人生ノ大智見ハ、祈禱文ノ中ヨ具ハル、曰ク、我
ヲミテ邪惡ハ誘惑ニ試テ、レザラシメヨト、然ドモ、誘惑ノ事
ハ、少年ノ力ヲ試、ソトテ、來ルベシ、一タビコレニ順ガ
力、次第ニ裏退ス、一分ノ欲生ズレバ、一分ノ德滅ス、故ニ最初
ノ時、私欲ヲ却ルナ貴ブ、起頭ハ、一斷決ヨシ、實ニ終身ハ勢力
ナレ、シカラズシテ、一回兩回ト、次第ニ屢私欲ニ徇トキハ、慣
習トナリテ、改ベカラザルニ至ルベシ、凡ソ人、少年ノ時ヨリ
形ヅカラレタル善習慣ハ、惡ヲ防グ爲ニ、眞實ノ力、即チ惡ヲ
中央ニ通有シテ、コレヲ攜帶スベシ、カクシテ、内ニアル大道
理、シテ、護シ、耗損セシムルヲナカレト云、リ、蓋シ善習慣ハ、一

生ノ間、大小千百ノ行事ノ中ニ包涵スルモノニシテ、自脩ノ品行ニ比スレバ、功效甚ダ大ナルモノナリ、

(十六) 休彌爾列爾酒ヲ止ム事

休彌爾列爾、少年ノ時、誘惑ノ事ニ試ラレシガ、遂ニ斷然トシテコレヲ謝絶セシコト語リテ云ク、我昔シ泥匠トナリテ、勞工ヲ做シガ、ソノ同輩ノ者、時トシテハ、一齊ニ酒ヲ給セラル、ト、定倒ナリキ、一日ウイスキイノ名ニ盃ニ予ガ分トシテ瓊へラシ、一飲シテコレヲ盡シ、家ニ歸テ、ソノ好メル倍根ノ文集ナ開シニ、字畫跳躍スルガ如ク、ソノ意味、茫トシテ知ベカラザリケリ、コノ時、我思ヘラク、カクノ如キ情狀ニ陥ルハ、我自ラ天命ノ尊位ヲ降シテ、下流ノ人ト伍スルナリト、大ニ懼

レ、此時一リ再び酒ヲ飲マシト、決然トシテ志ヲ立シガ、上
唇ノ眞跡ニ賴テ、今日ニ至マデ、コノ禁戒ヲ守ルコナ得タリ
ト云ケ、コノ彌氏^{ミヨヒル}ノ誘惑ニ試ラレシガ如キ人生善惡禍福。
ノ轉闘^{ツルハシ}ナリ、彌氏^{ミヨヒル}ナシテ、コノ時天理ノ力ヲ出シテ、直ニコノ
磐石^{カクシ}ヲ去ラザラシメバ、彌氏^{ミヨヒル}ハコレガタメニ擊壊^{チヤフ}レ、有
名ノ人トハナラザリシナルベシ、抑モ、飲酒ノ事ハ、人ヲ破ル
ノ磐石^{カクシ}テ、少年ノ過ル路徑^{マツバダ}ニ當ル極惡極毒ノ誘惑ナレ
バ、管ニ通ナ若ケ、ソノ中ニ陷入^{スコト}ベカラズ、斯格^{コット}的曰ク、種々惡
習ノ中、飲酒ノ一事、最モ高大ノ事業ナ妨グトイヘリ、吾オモ
フニ、猶リ此ノミナラズ、節儉ナ妨グ、禮義ナ賊ヒ、身體ナ傷リ、
老實^{シラセ}ノ生計ナ妨ルナリ、少年ノ人、モシ節飲スル能ハザレバ、

禁戒ミテ飲フナカレ、學士潤孫ハ、我能酒ヲ止メニ、節飲スル
ア能ハズト云リ、

(六十七) 高處ニ眼ヲ着ケ惡習ヲ改ベキ事

凡ソ惡習ヲ改ルコハ、人世日用ノ便利ノ爲トノミ思ヒテ、爲ス
トキハ根氣基ダ卑シ、故ニ高處ニ眼ヲ着ケ賢人君子トナラ
ゾト欲シテ、心術ヲ端シ、舊習ヲ改メ去ベキナリ、少年ノ人、ガ
クセント思バ、學習ノ業ヲ務メ、日新ノ功ヲ積ミ、規矩ヲ以テ、
心思言行ヲ較正スベシ、ソノ智見日ニ益々多ケレバ、謙卑ノ
心、目ニ益々深ク、自ラ善トシ、自ラ信ズルノ心、日ニ益々少カ
ルベシ、方クシテ、下劣ナル嗜欲ヲ禁遏シテ、高大ナル志願ヲ
達スニキナリ、有名ノ著作家ノ言ニ云ク、真正ノ榮威ハ、暗地

自ラ己私ニ克ヨリシテ發生スコノ工夫ナクシテタトヒ
敵國ナ征シ凱勝チ得ルトモ錙銖ニ直ラズ特ニ私欲ノ奴隸
タルノミト云リ、

(十八) 富ナ致スノノ諺語、并ニ所羅門ノ金言

俗間ニ行ル、書ノ中ニ、金ヲ貯ヘ富ナ致スノノ祕訣チ、公ニ
世人ニ于スモノ少カラズ、然レソノ實ハ、天下諸國ニテ、古ヨ
リ言傳ル諺語ノ確切ナルニハ及ガザルフナリ、曰ク、邊尼銅
名ヲ謹ヘシ、然ハ封度ノ金錢ハ、必自ラ整理スベシ、小數ヲ謹メ
ハ、大數ハ自ラ整理スベキノ義、曰ク、勤勉ハ好造化ハ母ナリ、
曰ク、勞作スベシ、必ズ獲ルモノアリ、曰ク、天下ハ勉強忍

耐。ナル。人。ノ。所。有。ナ。リ。曰。ク。借。債。ナ。生。セ。ン。ヨ。リ。ハ。寧。晚。食。ナ。喫。
 セ。ズ。シ。テ。睡。ニ。就。ク。ベ。シ。コ。ン。等。ノ。諺。語。ハ。古。文。字。ノ。未。ダ。發。明。
 セ。サ。ル。時。閱。歷。深。ク。智。識。老。タル。人。ノ。口。ヨ。リ。出。ル。至。理。名。言。ニ。
 テ。許。多。ノ。世。代。チ。經。テ。試。驗。ス。ル。ニ。的。中。シ。チ。謬。ラ。サ。レ。バ。今。
 日。ニ。至。ル。マ。テ。傳。レ。ル。ナ。リ。以。色。列。ノ。王。所。羅。門。ハ。古。ノ。聖。王。ナ。リ。
 シ。ガ。ソ。ノ。箴。言。ノ。中。ニ。勉。強。ノ。德。及。び。金。錢。ノ。使。用。ヲ。言。ル。セ。ノ。
 意。義。甚。ダ。豐。足。セ。リ。曰。ク。工。業。チ。怠。タ。ル。人。ハ。無。益。ニ。財。チ。用。ル。
 人。ハ。兄。弟。ナ。リ。曰。ク。議。チ。觀。ズ。ヤ。夏。時。ニ。程。チ。脩。ヘ。稽。時。ニ。物。チ。
 納。メ。リ。彼。ノ。智。チ。師。法。ト。ナ。ス。ベ。シ。曰。ク。貧。乏。ノ。至。ル。ハ。旅。客。ヨ。
 リ。セ。速。カ。ニ。武。士。ヨ。リ。セ。迅。シ。曰。ク。勤。危。ス。ル。人。ノ。手。ハ。富。チ。造。
 リ。出。ス。曰。ク。上。帝。ナ。敬。畏。ス。ル。ハ。智。慧。ノ。本。ナ。リ。曰。ク。明。哲。ノ。人。

トナラソコナ求ムベシ、智慧ハ金銀ヨリ莫ベク、寶玉ヨリ貴
ク、天下ノ物コレニ比價スベキモノナシト云リ、

(十九) 高尙ナル志望ヲ以テ勤儉ヲ行フベシ

節儉ト勤勉トノ二者ヲ務メ行ヘハ、工業ヲ做ル尋常一樣ノ
人ニテセ、錢財ヲ貯ヘ、自主自立ノ生涯ヲ做コチ得ベシ、一途
ニ銅ハ、至テ微小ナリト雖ニ、千家萬戸ノ安樂ハ邊尼ナ、當然
ニ用ヒソハ、餘チ貯ミ貯ルニ由テ得ラル、コナリ、セシ人、勤
勉シテ得タル小々ノ邊ニナシテ、ソノ手指ヨリ、酒店等ノ申
ニ脱漏セシメナバ、ソノ生涯、牛馬ノ勞苦ニ異ナルコ、或何モ
ナカルベシ、コレニ反シテ、人能ク邊ニナ念慮ニ掛ク、少ソ、
コレヲベニフィジソサイティ、或ハセイヴィングフハンクニ預ケ置

ハ、後ニ至テ、兒子教養ノ事モ成シ得ベク、老病ノ時窮乏チ免
 ルベシ、カクセバ、平日安穩ニ過活シ、且ツ後來ノ掛慮ミナカ
 ルベシ、然ニマタコニ着眼スベキヲアリ、日工ノ業チ爲セ
 ノト雖凡、苟セ心志高尙ニシテ、庶世ノ虚榮ヲ薄シ、來生ノ眞
 福ヲ望ミ、自己ヲ利スルヲ務メズシテ、他人ヲ濟ント願ハシ、
 亦必ズコレヲ成シ得ベシ、決シテ化シガタキヲニ非ズ、ソハ
 鑄鐵場ノ日工托馬士來的罪人ヲ惠シテ、
 (二十) 托馬士來的罪人ヲ惠シテ、
 罪人ノ赦免セラレテ平民トナレルモノ、正經ノ職業ヲ始
 ト思ヒ、本錢アラザルヲ以テ、ソノ事ニ及ジカタク、或ハ再び
 罪惡ナ犯スモノ多クアルナリ、來的ハ、偶然ノ事ヨリ、コハ
 フイシム。

著意シ、コノ弊害ヲ除キ去リ欲シ、此ニコソナ以テ、終身ノ日
的トナセリ。鐵場ニ於テ、朝六時ヨリ夕六時ニ及マヌア、勞作
ナ爲セシガ、ソノ間ニ、已ノ暇レ喫倣セル。零碎ノミニヨーイア

リシカバ、コノ暇時ト、日曜日トナ用ヒテ、罪人ナ救コロ從事セ
リ、抑モ毎日、小々ハミニユートナレヒコレテ、吉用ルトキハ、許
多ハ事ナ成得ル。ト、眞ニ驚ベシ、十年ノ中ニ、罪人ノ新ニ效レ
タルモノナ救助シ、ソレテシテ、取扱ナ得セシメ、永ク惡行ヲ
改シメタルモノ三百人餘ニ及ケリ、サレバ「近士打」ノヘト
ラル「ライシラヤン」德行ノ賢士ト、吾ス、人ノ罪惡ナト世ニ禁セラ
レケリ、蓋シヨノ事ナ爲ニハ、錢財ナ夏シ、危險ノ要シ、精力テ
要シ、就中品行ノ人ニ信セラル、モノノ夏スルコトレバ、決

ミテ容易ニ非ズ、然ニ來日工ノ末ヲ做シ、一年ノ得ルリコ
 ロ、一百封度ニ上サルモノナ、謹ミ賄ヘテ、罪人ニ惠ム
 ズ、妻子ナ安穩ニ過活ヒシメ、又自己ノ老病ニ備ル金錢ナ貯
 タルヲ、誠ニ感ズベキ事ナリ、毎週七日一トニ、得ルトヨロノ
 工錢ナ、仔細ニ配當シ、衣食仕ノ費ニ充ルモノ若干、子女教育
 ノ用若干、仁善ノ事ニ用ル若干ト、私財ニ分タルトナリ、來的
 ノ儼歴ナ觀ルトキハ、小々ノ光陰、小々ノ金錢ニテモ、精細ニ
 コレヲ用ル一キハ、高大ノ事業ナ成ヘリ、身段ノ傍工ニテモ、
 シノ心仁善ニシテ、剛毅ナレハ、他人ノ生計ナ全シ、他人ヲシ
 テ、品行ナ修メ、福祉ナ崇セシムルコトヲ知ベキナリ、

凡ソ人、當然ノ道ヲ行き、正經ノ業ヲ免ルヲハ、固ヨリ種類ノ
別ナク、遭際ノ異ナク、盡ク自己ノ品行ヲ端シ、體面ヲ存スル
コト得ベキナリ、或ハ土地ヲ耕シ、或ハ器具ヲ造リ、或ハ布疋
ヲ織リ、或ハ產物ヲ賣ル、コレ等ノ業ヲ假シノ、皆ソノ所行コ
由リ、自己ニ尊榮費重ナルモノナ全シ得ラルベシ、シカノミ
ナラズ、小僅ノ咫尺ヲ以テ、一條ノ紐ヲ量ルガ如キ、瑣小ノ商
業ト雖ニ、タマソノ心志ヲシテ、度尺ノ短ガ如ク、紐條ノ狹ガ
如クナラザラシメバ、固ヨリソノ中ニ品行ノ寄キシノ、體面
ノ尊キセノナ存スルヲナ得ベシ、冒頭拉日ク、正經ノ體業ヲ
有ル人ハ、卑賤ナ愧ルトナカレ、有ル人ニソ惱ヘケント云
リ、亞米利加合邦ノ大頭領ニ、少脳木ノ次コナ業トセシモノ

アリ、コノ極高ノ官トナリシ後、ソノ事ヲ知リシ人、コレニ向テ、君ノ戰袍ノ紋ハ、何サ用王フヤト門ケレハ、洋衫ノ雨袖ナリト、答ケリ、尼模士ノビンユソブ長大弗^{イノエイ}百耶ハ、少^シ淺黒燐匠ナリシガ、法國ノ一醫士、名テソノ賤工ヨリ起リシテ剥リケレバ、^{フライエイ}氏^{エイ}答テ、汝若シ我ト同キ地位ニ生シトラバ、今フ^シノ燐燐匠ナルベシト云シトナリ、

〔二十二〕 守錢翁ノ「ムベヤ等」

金錢サ財蓄スルノミナ事トシテ、コレヲ活用スル目的ナキ人、世ニ甚ダ多シ、カクノ如ク、タゞ財ヲ蓄ルヲハ、難事ニ非ズ、費用ノ數ナシテ、^{マヌケ}得スルモノニ遇シメサレハ、金錢ハ次第ニ積ミ累ルベシ、サステルヴァアルトハ^{パリス}巴理ノ銀行商ナリ、貧カリ

シ時、毎夕酒店ニ行キ、豪宿ナ飲ケルガ、當ニ只住ナメ、コレ
 チ候ニシテ既リノ程ニ、八年テ經テ後、コレヲ八金ニ賣リ、コ
 ノ金ヲ以テ、資産ノ甚健トナシ、次第ニ積蓄シ、死後ニ遺セル
 金三百萬フランク銀錢アリシトナリ、潤福斯打嘗テコレニ似
 タルコナ語テ曰ク、一ノ少年、ソノ父ノ遺セル大產ヲ有クリ
 シガ、妄ニ錢財ヲ用盡シラ、極貧ニ迫リ、失望ノ餘リ、自ラソノ
 生命ヲ喪ハント思ヒ、ソノ家ヲ奔出シガ、高閣ニ登リテ、昔ソ
 ノ所有ナリシ田園ヲ眺望セシ後、冒辱ノ間、地ニ立テ思慮
 シ、忽コレヲ因復セント、志ヲ發シ、ソレヨリ起上リ、家歸ラ
 ノトシテ、街上ノ過路時、偶煤灰ノ草ニ立ルセノ人等ノ門外
 ニ即ヌ見テ、コレヲ運び入、助カ爲ケレバ、ノノ事ニテ、少翁

ノ邊士ノブ銅錢タカシマ名メイ與ヨハシヘ、又酒肉サクナ以ヨハシテ、ソノ勞ラウニ酬カツバハレケリ、ソレ
ヨリ、コノ少年、カクノ如キ奴婢スルガノ役ロツヲ爲スルテ、邊士ノブヲ貯ムヘ、畜類
ヲ賣買マツガイシテ利リヲ得スル、次第ニ大イイナル商事マツガイヲ做スルシ、後盡アツムク舊有モトル
產業サンセイヲ回復カムスルノミナラズ、鉢萬ハチマンノ富カネヲ致スルシケルタマフ一ナリ、然
レセ、カクノ如キ人、尊貴ナル精神ジンスヒアラズハテアハトゾ、惠エシノ主シテ一爲スルアタ
ハズシタマフ、守錢虜カニシタマフトナリテ、世セナ没タマフタルハ、賤シムベシ、

(二十三) 儉客カウクノ辨

凡ソ人、衰老カクシノ年、安樂タマフナ享カシマガタメ、自主自立カシマナ失カシマサル爲スルニ、金
錢カニシタマフ貯ムヘ、及シ他カク人ノヲ存恤カシマスル爲スルニ、僕省カシマヲ務ムルハ、正忠厚
ノ事ナリ。モシカクノ如キ爲スルニ、アルベシタマフ、従ラニ金錢
ヲ蓄積カシマスルハ、ソノ心ハシマ小ニシテ、ソノ所行カシマヲ客カウク一シテ、

賤ベキトナリ、サレバ智者ハ、固ヨリ節儉ヲ務メ、既ビ、然モ自ラ着意シテ、コノ吝嗇ヲ以テ深戒トナセ、右ニ及ニコレヲ辨セサレハ、少時ニ儉節ト思ルモノ、暮年ニハ吝嗇ニ化シ、貪婪刻薄ニ至ベシ、蓋シ儉節ハ善徳ナリ、吝嗇ハ、惡行ニシラ、仁愛ノ心ヲ閉塞シ、寛大ノ量ヲ縮小ニスルモノナリ、コノ故ニ斯格的曰ク、邊尼銅ハ人ノ靈魂ヲ殺シ白刃ハ人ノ肉體ヲ殺ス、二者相較レバ、邊尼ノ人ナ殺スフ多シト云リ、

(二十四) 富人ニ德行ノ價アラサル事

座世ノ利達ハ、金錢ヲ貪愛スル人ノ目ヨリ、コレヲ觀ソバ、光耀赫灼^{アカヤキ}一シテ慕^{アタフ}ベキチ覺^{セシ}、處世ノ利達ヲ慕フ人ハ、縱^{アタフ}幹事ノ才忍耐^{タク}ノ力アリテ、善ク機會ニ取大ト雖^{アリ}、眞實ノ吾

心高貴ノ品行ニ於テハ、毫髮ミナトモモアラサルナリ、金錢ノヲト除
クノ外、更ニ他ノ議論ヲ解セザルシノハ、富人トナルヲチバ
得ベケレニ、金錢ヲ陰カバ、先然キレイニシテ、一レ有ルノナキ窮漢
ノミ、蓋シ富ト行トハ、然ニ二物ナレハ、富人ニ行トハ、價ハバクニリシカリヌ
アラザルナリ、コノ故ニ、富榮ノ光耀ハ、道ニリノ大品ノ尊劣
ナルチ顯スニ足ト、恰カニム次ハ、先ニ、古ハ、後ニ、シハ、小形アラスハ、豎體

ニ似タリ、

(二十五)

貪タマフニテ身ナ亡スノ附

ア利知ナリア利加ナリノ一國ニカハイルト得スル一石ノ五八アリ、ノノ
長夫嘗テ一石フタナ樹上ニ縛若置ケリ、ニノハ、恰セ猿ノ足ヲ
容ベキホドノ口アリテ、中ニ粒米アツメナ入タリ、夜ニ至ラ、猿ソノ

木ニ登リ、足チ瓢ノ中ニ入レ、ソノ米チ食シガ、退キ出トスル
コ及デ、ソノ身緊ク夾マレテ動ト能ハズ、翌朝ニ至リラ、農夫
ニ捕ラレケリ、抑セヨノ猿、貪婪ノ心ナ以テ、一時ノ欲ナ遂タ
レニ、コレニ由テ、ソラノ身テ亡セシハ愚ナリト云ベシ、嗚呼、世
ノ人貨財ヲ貪ルノ故ナ以テ、身家ヲ滅スヨノ甚ダ多シ、コハ
猿ト何ナ以テ異ナランヤ、

(二十六) 人ノ事業ハ貧富ニ抱ラズ、范伯治少翁ノ事
世人、金錢ノ威徳ヲ重ンズルヲ、發外ニ曰ク、蓋シ世界ノ間、
大事業ノ成就セルモノハ、富人ニ由ニ非ズ、化縁由ニ由ニ非
ズシテ、特ニ小々ナル資産ノ人ニ由フナド、上帝道ノ流播ス
ルト、今地球ノ半ニ及リ、然ニコレヲ弘ルセノハ、皆極貧ノ人

ナリ、ソノ他理學者、創造者、工藝ノ名家、大抵厚實^{シカクチ}ノ雄スルノ
 人ニ非ズ、サレバ金錢ノミニテ、何事ニテモ成就セラルベシ
 ト思^フハ、大ナル謬^{アヤマリ}ナリ、抑モ富テ財多ニ由リ、奮勵ノ志生ズル
 能^ハズシテ、睡夢ノ中ニ一生ヲ送ルヒノ少カラズ、然ニモシ富
 人ニシテ端正ノ心ニ原キ、憤情ヲ惡ミ、己ノ職分ヲ盡^{シカツ}ント思^ハ
 ナバ、高大ノ事業ヲ成シ得ラルベシ、古ノ門^ムノ語、最も好シ、
 曰ク、我ニ貧チ與ヘ玉ハザレ、亦富ナ與ヘ玉ハザレ、只願ハ宜^シ
 當ナル食糧ヲ與ヘ玉ヘイヘルハ、誠ニ金吉一爲ベキナリ、
 満^ブ庶^チ士打^ダニ民委官伯洛^{ロヨ}沙敦^{ザト}ノ紀功碑アリテ、其上ニ伯氏^{ブロサト}ノ
 自^{シカク}ラ道^ル絶妙ノ言語ヲ錄セリ、曰ク、吾富ハ、吾產^{シカツ}業^ノノ大ナル
 =在^リズシテ、吾需用^ノ小ナルニ在^リ、コノ吉甚^{シカツ}伯氏^{ブロサト}ノ實

際ニ合リ、伯氏ハ、工場ノ小僮ニリ起テ、頗要ノ職ニ登リシガ、
平生端厚信實ニシテ、職事ニ勉強シ、清約ヲ以テ、自ラ素セシ
ナリ、晩年ニ及ビ、巴力門議士ノ住チ候テ後、ソノ郷里ノ小寺
ニ於テ、神教ヲ講説シ、コレナノ職任ト爲ケリ、伯氏ノ隱裏
ナ知モノ以爲ク、伯氏ノ求ルトヨロノ榮ハ人コ知ル名譽ヲ、
得ル如キハ事ニ非ズ、毎日ソハ脇分ヲ勤メ行ヒ、至小至卑ハ
事ニ雖ニ敢テコレナ良セズ、端正信實慈愛ハ心ヲ以テコレ
ナ爲シ、可ナ前中ハ天理ニ永タリ、

(二十七) 真正ノ體面

ヒトカラヨウ

體面ヲ保存シ、人ニ敬重セラルベキシホリハ、序ニ、然ニ
徒ニ外貌ヲ節ルヲ以テ、真正ノ道義ニ墮ヘリノズ、蓋シ若良

ニシテ貧ハ、不戸ニシテ富ルニ比スレバ、體面アリト爲ベク、
卑賤ニシテ空静ナル人ハ、意氣揚々トノア、高位ニ居ル人ヨ
リハ體面アリト爲ヘシ、凡ソ人地位ノ崇卑ニ拘ラズ、其心均
平ニシテ偏曲ナク、此何ク事理ヲ胸中ニ持ヘンノ志一世チ
利セゾ、一欲スルモノハ、ソノ崇敬フベキト、世俗ノ所謂體面
ノ比スベキニ非ラベ、故ニ人ハ志向ハ、自知ハ、眞心ハ、原キ品
行ハ、穎慧シ極善ニ至シムルニ在リ、コレナ志向ト対メ、ソノ
他百事ヲ以テ、コレヲ得ル所以ノ方法トナスベキナリ、彼ノ
鉅萬ノ富ナ致シ、極高ノ位ニ升リ、極大ノ權ナ操リ、浮生ノ歡
樂ヲ極メ、塵世ノ聲名ヲ得ルが如キハ、真正ノ利益ニ非ズ、聰
明ハ誠アリ、大公ハ心アリ、徳吾ハ行アルモハナコソ、真正ハ

體面トハ言ベケレ「勞爾德格林烏德營」の一友ニ書ナ與テ曰
 ク、他人ハ給老ノ祿ヲ懇求スベシ、我百事ヲ儉薄ニシ務テ自
 ラ、貧スルヲ他人ニ超タリ、故ニ錢財ナクシテ富リ、我平生邦
 國ノ爲ニ力ナ盡タルヲハ、自己ヲ利スル念頭ヨリ出ルヨ、非
 ズ、故ニ今コレヲ汚穢セントナ欲セズ、我園丁ト菜園ナ治バ、
 生計ニ於テ足リト云ヘ、或時又給老ノ祿ヲ得テ品行ヲ失フ
 ハ、我ノ欲セザルトヨロナリ」ト言ケリ、

勞爾德格林烏德園園ナ治ルヲ樂一ナセリ、トラフルガルノ
 戰ノ後、ソノ兄弟ノ本師提督トナレルモノ、格氏ヲ訪シ膳、園
 中ヲ周行シテ、コレヲ尋ルニ、見エリリシガ、後ニ格氏ニ見出セ
 ルニアリテ、園丁スコットー共ニ地ヲ堀リ居リ、アリナ看出セ

シトナリ、

〔二十八〕 真正ノ貴重セラル、人

五百四十二

富テ財多コハ、人チシテ朋友會社ノ中ニ人チ得セシムベシ、
然ニ他人ニ崇敬セラルハ、心術言行ハ上ニアルトナリ、コ
レナケレハ、特ニ富民ト云ベキノミニゾテ、金錢ハ、袋ト異
ナルトナシ、タヒクレイシユス古ヘ希臘アギリノ王富チノ如ク富ト
雖ニ毫モ貴ブニ足ズ、朋友會社ニ於テセ、貴重セラル、人郎
チ議論ノ紳首トナレル人ハ、仁善ノ心アリ、眞實ノ行アリ、經
驗ノ學識アルモノナリ、貨財アル人ヨニ預コチ得ズ、サレ
バ上ニイヘル托馬士ライ來時ノ如キ人ハ、世上ノ富貴チ有ズト
雖ニ一生ノ力ナ、仁善ノ事ニ用ヒ、自己ニ真正ノ富貴ナ存ス

ルナレバ、コレ等ノ人ノ眼孔ヨリ、コレヲ觀バ、金錢ノ囊袋ニ
似タル富人ハ、タゞ羨慕スルニ足ザルノミナラズ、自ラコレ
ヲ覗視セザルヲ免レザルベシ。

